



Docket No. 122.1445/HJS

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re Application of:

Masanobu KANAZAWA

Group Art Unit:

Serial No.:

Examiner:

Filed: March 20, 2001

MEMBERSHIP MANAGEMENT METHOD AND MEMBERSHIP

MANAGEMENT SYSTEM

SUBMISSION OF CERTIFIED COPY OF PRIOR FOREIGN APPLICATION IN ACCORDANCE WITH THE REQUIREMENTS OF 37 C.F.R. § 1.55

Assistant Commissioner for Patents Washington, D.C. 20231

Sir:

In accordance with the provisions of 37 C.F.R. § 1.55, the applicant(s) submit(s) herewith a certified copy of the following foreign application(s):

Japanese Patent Application No. 2000-174011

Filed: June 9, 2000

It is respectfully requested that the applicant(s) be given the benefit of the foreign filing date, as evidenced by the certified papers attached hereto, in accordance with the requirements of 35 U.S.C. § 119.

Respectfully submitted,

STAAS & HALSEY LLP

Date: March 20, 2001

By:

Registration No. 22,010

700 Eleventh Street, N.W., Suite 500

Washington, D.C. 20001 Telephone: (202) 434-1500 Facsimile: (202) 434-1501



日本国特許庁 PATENT OFFICE JAPANESE GOVERNMENT

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日

Date of Application:

2000年 6月 9日

出願番号

Application Number:

特願2000-174011

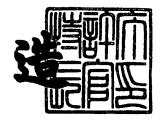
出 願 人 Applicant (s):

富士通株式会社

CERTIFIED COPY OF PRIORITY DOCUMENT

2000年 9月18日

特 許 庁 長 官 Commissioner, Patent Office 及川耕



特2000-174011

【書類名】

特許願

【整理番号】

0051109

【提出日】

平成12年 6月 9日

【あて先】

特許庁長官 近藤 隆彦 殿

【国際特許分類】

H04L 9/32

【発明の名称】

会員管理方法及び会員管理システム

【請求項の数】

【発明者】

【住所又は居所】

神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号 富士通

株式会社内

【氏名】

金澤 昌信

【特許出願人】

【識別番号】

000005223

【氏名又は名称】

富士通株式会社

【代理人】

【識別番号】

100077517

【弁理士】

【氏名又は名称】

石田 敬

【電話番号】

03-5470-1900

【選任した代理人】

【識別番号】

100092624

【弁理士】

【氏名又は名称】

鶴田 準一

【選任した代理人】

【識別番号】

100100871

【弁理士】

【氏名又は名称】

土屋 繁

【選任した代理人】

【識別番号】 100082898

【弁理士】

【氏名又は名称】 西山 雅也

【選任した代理人】

【識別番号】 100081330

【弁理士】

【氏名又は名称】 樋口 外治

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 036135

【納付金額】

21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】

明細書 1

【物件名】

図面 1

【物件名】

要約書 1

【包括委任状番号】 9905449

【プルーフの要否】 要 【書類名】 明細書

【発明の名称】 会員管理方法及び会員管理システム

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワークを介して接続された少なくとも1つのユーザ端末と、複数のサービス提供サイトの各々が備えるデータベースと、統合会員管理センターが備えるデータベースとを備えた会員管理システムにおいて、前記ユーザ端末からユーザが前記サービス提供サイトの1つに会員情報の登録を申し込むと、申し込まれたサービス提供サイトが備えるデータベースに前記会員情報の少なくとも一部を登録するとともに、前記統合会員管理センタが備えるデータベースに前記会員情報が登録されていない場合には前記統合会員管理センタが備えるデータベースにも前記会員情報を登録するようにしたことを特徴とする会員管理方法。

【請求項2】 ネットワークを介して接続された少なくとも1つのユーザ端末と、複数のサービス提供サイトの各々が備えるデータベースと、統合会員管理センターが備えるデータベースとを備えた会員管理システムにおいて、前記サービス提供サイトは、会員情報の登録を促す会員登録案内表示手段と、前記ユーザが前記会員登録案内表示手段により誘導されて前記ユーザ端末から入力した会員情報を前記ユーザ端末から取得する手段と、前記統合会員管理センタに前記会員情報の登録を依頼する手段と、前記統合会員管理センタが前記会員情報を登録済であるか新規に登録したかに関する情報を前記統合会員管理センタから取得する手段と、前記ユーザ端末に前記統合会員管理センタが認証した前記ユーザのIDとパスワードとを通知する手段とを備えていることを特徴とする会員管理システム。

【請求項3】 前記統合会員管理センタは、前記サービス提供サイトから会員情報の登録の依頼を受けると、登録依頼されたユーザの情報に一致するレコードを検索する手段と、該検索の結果が不一致の場合に前記ユーザのIDとパスワードを作成してデータベースに追加する手段と、該検索の結果が一致した場合に前記ユーザが前記サービス提供サイトのサービスを受けられるようにサービス資格を追加する手段と、前記統合会員管理センタが認証した前記ユーザのIDとパ

スワードを前記サービス提供サイトに通知する手段とを備えることを特徴とする。 請求項2に記載の会員管理システム。

【請求項4】 前記会員登録案内表示手段は、前記サービス提供サイトには不要であっても前記統合会員管理センタには必要である会員情報の項目であれば入力を促すようにした、請求項5に記載の会員管理システム。

【請求項5】 ネットワークを介して複数のサービス提供サイトと少なくとも1つのユーザ端末とに接続されている統合会員管理センタであって、前記ユーザ端末を使用して前記サービス提供サイトにアクセスする際にユーザが使用した新規の会員情報を登録するデータベースを備えていることを特徴とする統合会員管理センタ。

【請求項6】 前記サービス提供サイトから会員情報の登録の依頼を受けると、登録依頼されたユーザの情報に一致するレコードを検索する手段と、該検索の結果が不一致の場合に前記ユーザのIDとパスワードを作成して前記データベースに追加する手段と、該検索の結果が一致した場合に前記ユーザが前記サービス提供サイトのサービスを受けられるようにサービス資格を追加する手段と、前記ユーザのIDとパスワードを前記サービス提供サイトに通知する手段とを備えることを特徴とする請求項5記載の統合会員管理センタ。

【請求項7】 会員情報の登録を促す会員登録案内表示手段と、ユーザが前記会員登録案内表示手段により誘導されてユーザ端末から入力した会員情報を前記ユーザ端末から取得する手段と、統合会員管理センタに前記会員情報の登録を依頼する手段と、前記統合会員管理センタが前記会員情報を登録済であるか新規に登録したかに関する情報を前記統合会員管理センタから取得する手段と、前記ユーザ端末に前記統合管理センタが認証した前記ユーザのIDとパスワードとを通知する手段とを備えており、前記会員登録案内表示手段は、前記サービス提供サイトには不要であっても前記統合会員管理センタには必要である会員情報の項目であれば入力を促すようにした、サービス提供サイト。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】

本発明は、インターネット上でのオンライン販売などのサービス提供において、サービス提供サイトの会員管理コストの低減、及びサービスを受けるユーザの 利便性を向上を図った会員管理システム及び会員管理システムに関する。

[0002]

【従来の技術】

従来は、会員専用のサービスなどの付加価値を提供する場合、サービス提供サイト毎に会員を管理するシステムを構築していた。即ち、会員登録処理、会員情報のデータベースの作成、会員認証処理、会員情報変更処理、問い合わせ窓口の設置、等の会員管理のための処理を、サービス提供サイト毎に行っていた。

[0003]

したがって、上記従来のシステムでは、サービス提供サイト毎に会員登録をする必要がある。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、サービス提供サイトにより交付されるユーザIDやパスワードは、サービス提供サイトにより文字列であったり、数字のみであったり、文字列と数字が混合したものであったりと様々である。このため、上記の従来のシステムでは、1つのサービス提供サイトに会員登録したユーザのユーザIDとパスワードを、別のサービス提供サイトのサービスを受けるために使用することは必ずしも常にはできない。別のサービス提供サイトのサービスを受けるためには、新規にそのサービス提供サイトに会員登録をして、そのサービス提供サイトで使用可能なユーザIDとパスワードを取得する必要がある。このため、ユーザにとっては、サービス提供サイト毎に別々のユーザIDとパスワードを所有することになり、ユーザIDとパスワードの管理が煩雑であるという問題がある。

[0005]

例えば、サービスを受けるためにユーザが認証を獲得しようとする場合に、ユーザIDやパスワードを忘れたり、またはユーザIDとパスワードの組合せを間違えたりすると認証を得ることが出来ない。

さらに、各サービス提供サイトにとっては、パスワードを忘れたとかメールア

ドレスが変更になった等の会員からの各種の問い合わせや情報提供に答えるため の問い合わせ窓口を設ける必要があり、このためのシステム開発に要するコスト が高くなっているという問題がある。

[0006]

本発明の目的は、上記従来のシステムにおける問題に鑑み、1つのユーザIDと1つのパスワードで多数のサービス適用サイトからのサービスを受けることができるようにするという構想に基づき、ユーザによるユーザIDとパスワードの管理を簡単化し、且つ、サービス提供サイトにおける会員管理に伴うコストの削減を可能にする会員管理システム及び会員管理システムを提供することにある。

[0007]

【課題を解決するための手段】

上記の目的を達成するために、本発明の一態様により提供されるものは、ユーザ端末を使用してユーザがサービス提供サイトの1つに会員情報の登録を申し込むと、申し込まれたサービス提供サイトが備えるデータベースに会員情報の少なくとも一部を登録するとともに、統合会員管理センタが備えるデータベースにその会員情報が登録されていない場合には統合会員管理センタが備えるデータベースにもその会員情報を登録するようにしたことを特徴とする会員管理システムである。

[0008]

統合会員管理センタは、すべてのサービス提供サイトからの会員情報を登録するので、1つのユーザID及び1つのパスワードをすべてのサービス提供サイトで共通に使用可能になる。このため、ユーザは管理すべきID及びパスワードの数を減らすことが可能になる。

また、サービス提供サイトに問い合わせ窓口を設ける必要が無くなるので、サ ービス提供サイトにおけるシステムの開発コストを削減できる。

[0009]

本発明の第二の態様によれば、上記本発明の一態様において、サービス提供サイトは、会員情報の登録を促す会員登録案内表示手段と、ユーザが会員登録案内表示手段により誘導されてユーザ端末から入力した会員情報をユーザ端末から取

得する手段と、統合会員管理センタに会員情報の登録を依頼する手段と、統合会員管理センタが会員情報を登録済であるか新規に登録したかに関する情報を統合会員管理センタから取得する手段と、ユーザ端末に統合会員管理センタが認証したユーザのIDとパスワードとを通知する手段とを備えている。

[0010]

本発明の第三の態様によれば、上記本発明の第二の態様において、統合会員管理センタは、サービス提供サイトから会員情報の登録の依頼を受けると、登録依頼されたユーザの情報に一致するレコードを検索する手段と、該検索の結果が不一致の場合にユーザのIDとパスワードを作成してデータベースに追加する手段と、該検索の結果が一致した場合にユーザがサービス提供サイトのサービスを受けられるようにサービス資格を追加する手段と、ユーザのIDとパスワードをサービス提供サイトに通知する手段とを備えている。

[0011]

本発明の第四の態様によれば、上記本発明の第二の態様において、会員登録案 内表示手段は、サービス提供サイトには不要であっても前記統合会員管理センタ には必要である会員情報の項目であれば入力を促すようになっている。

本発明の第五の態様によれば、ネットワークを介して複数のサービス提供サイトと少なくとも1つのユーザ端末とに接続されている統合会員管理センタであって、ユーザ端末を使用してサービス提供サイトにアクセスする際にユーザが使用した新規の会員情報を登録するデータベースを備えていることを特徴とする統合会員管理センタが提供される。

[0012]

本発明の第六の態様によれば、上記本発明の第五の態様において、サービス提供サイトから会員情報の登録の依頼を受けると、登録依頼されたユーザの情報に一致するレコードを検索する手段と、該検索の結果が不一致の場合にユーザのIDとパスワードを作成してデータベースに追加する手段と、該検索の結果が一致した場合にユーザがサービス提供サイトのサービスを受けられるようにサービス資格を追加する手段と、ユーザのIDとパスワードをサービス提供サイトに通知する手段とを備えることを特徴とする統合会員管理センタが提供される。

[0013]

本発明の第七の態様によれば、上記本発明の第六の態様で規定した会員登録案内表示手段を持つサービス提供サイトが提供される。

[0014]

【発明の実施の形態】

以下、本発明の実施例を図面により詳述する。

図1は本発明の一実施例によるネットワーク構成と各サービス提供サイトのデータベースとの関連を示すシステム構成図である。図において、1~3はユーザ、4はインターネット、5はサービスAのサービス提供サイト、6はサービスBのサービス提供サイト、7は統合会員管理センタ、8はサービス提供サイト5が備えるデータベース、9はサービス提供サイト6が備えるデータベース、10は統合会員管理センタ7が備えるデータベースである。

[0015]

サービスAのサービス提供サイト5が備えるデータベース8には、ユーザ1とユーザ2の会員情報が蓄積されている。サービスBのサービス提供サイト6が備えるデータベース8には、ユーザ1とユーザ3の会員情報が蓄積されている。統合会員管理センタ7が備えるデータベース10には、インターネット4に接続される全ユーザ1~3の会員情報が蓄積されている。

[0016]

このように、統合会員管理センタ7において、全ユーザの会員情報を蓄積し管理するようにしたので、各ユーザは全サービス提供サイトに共通の会員情報を使用することができる。このため、各ユーザはユーザIDやパスワードの管理が容易になる。また、ユーザの会員情報等に関する問い合わせ窓口を統合会員管理センタ7に設けることが可能になり、各サービス提供サイトは問い合わせ窓口を持つ必要がなくなる。

[0017]

尚、インターネット4に代えて、他の任意のネットワークであっても、本発明 は適用可能である。

図2は図1に示したデータベース8~10に蓄積される会員情報の一例を説明

する図である。図において、サービスAを提供するサービス提供サイト5が備えるデータベース8とサービスBを提供するサービス提供サイト6が備えるデータベース9には共通の情報として、ユーザID、パスワード、氏名、及びメールアドレスが蓄積される。データベース8には、この情報の外にサービス提供サイト5が必要とする情報として、血液型及び生年月日が蓄積される。データベース9には、血液型及び生年月日は登録されないが、サービス提供サイト6が必要とする情報として、住所、電話番号、及び職業が蓄積される。このように、一般にサービス提供サイト毎にデータベースに蓄積される内容は異なる。

[0018]

本発明によれば、統合会員管理センタ7が備えるデータベース10には、インターネットに接続されるすべてのサービス提供サイトのうちの少なくとも1つのサービス提供サイトが必要とする情報と、個人が受けられるサービスとが蓄積される。図2においては、サービスAのデータベース8とサービスBのデータベース9に共通の情報であるユーザID、パスワード、氏名、及びメールアドレスの外に、サービスAのデータベース8に特有の情報である血液型及び生年月日と、サービスBのデータベース9に特有の情報である住所、電話番号及び職業が蓄積され、さらに、受けられるサービスとしてサービスA及びサービスBが登録される。

[0019]

統合会員管理センタ7において、このようにインターネットに接続されるすべてのサービス提供サイトのうちの少なくとも1つのサービス提供サイトが必要とする情報と、個人が受けられるサービスとを蓄積することにより、後に詳述するように、各サービス提供サイトは必要な情報だけを統合会員管理センタから受け取ればよいことになる。

[0020]

図3は図1に示したサービスサイト5が備える会員登録案内表示手段の表示内容の一例を示す図である。図示のように、会員登録案内表示手段で入力を促される項目は、統合会員管理センタのデータベース10に登録される項目と同じである。即ち、サービス提供サイト5には不要であっても統合会員管理センタ7には

必要である会員情報の項目であれば入力を促すようにした。これにより、図2を 用いて説明したように、各サービス提供サイトは必要な情報だけを統合会員管理 センタから受け取ることができる。

[0021]

図4及び図5は本発明の実施例による統合会員管理の仕組みを説明するブロック図である。図において、図2と同一部分には同一の参照番号を付してある。ユーザ1が行う行為としては、サービスA又はサービスBにサービスの利用を申込み込むこと、ユーザログインをして認証を受けてサービスの利用をすること、及び会員情報の変更がある。サービス提供サイト5又は6が行う行為としては、新規ユーザを統合会員管理センタ7に登録すること、登録されたユーザ情報を自データベースに反映させること、及びログインユーザの認証をすることがある。統合会員管理センタ7ではサービス提供サイト5又は6にアクセスしたユーザの会員情報を会員情報データベース10から検索すること、及び新規ユーザの登録の場合に統一されたルールに従って会員情報をデータベース10に蓄積し、ユーザIDとパスワードを交付することである。

[0022]

図6及び図7は図4及び図5に示した仕組みによるユーザと、サービスAのサービス提供サイト5と、サービスBのサービス提供サイト6と、統合会員管理センタ7との間でのサービスの申し込みからログイン完了までの制御の流れを示す図である。図6において、ユーザがサービスAのサービス提供サイト5の利用申し込みをすると、サービス提供サイト5は個人情報を取得し、統合会員管理センタ7に対して登録申請をする。統合会員管理センタ7はこの申請を受けて、サービス提供サイト5が取得した個人情報がデータベース10(図1)にあるかどうかを検索する。該当者の個人情報がデータベース10にない場合は新規にユーザIDを採番し、サービス提供サイト5に通知する。サービス提供サイト5では統合会員管理センタ7から通知されたユーザIDを自己のデータベース8に格納し、ユーザIDとパスワードをユーザに交付する。こうして、ユーザの新規登録が完了する。

[0023]

次にユーザがサービスAのサービス提供サイト5にログインし、ユーザIDとパスワードを入力すると、サービス提供サイト5ではユーザIDとパスワードを受け取って、自己のデータベース8を参照し、登録済みのユーザかを判断する。登録済みであれば認証が行われてユーザはサービスAを利用可能な状態となる。

次に図7に示すように、ユーザがサービスBのサービス提供サイト6に対して利用の申し込みをすると、サービス提供サイト6ではサービスAの場合と同様に個人情報を取得し、統合会員管理センタ7に対して登録申請をする。統合会員管理センタ7ではその個人情報がデータベース10に存在するかを検索する。該当者の個人情報がデータベース10内の会員情報と一致すれば、その会員情報はサービスBでも利用可能である旨、データベース10を書き換える。次いで、サービスAで使われたユーザIDをサービス提供サイト6に返却する。サービス提供サイト6ではユーザ情報を自己のデータベース9に格納し、ユーザに対してユーザID及びパスワードを通知する。

[0024]

次にユーザがサービスBのサービス提供サイト6にログインし、ユーザIDとパスワードを入力すると、サービス提供サイト6ではユーザIDとパスワードを受け取って、自己のデータベース9を参照し、登録済みのユーザかを判断する。登録済みであれば認証が行われてユーザはサービスBを利用可能な状態となる。

図8はサービス提供サイトにおける会員登録時の処理の流れを説明するフローチャートである。図において、ステップS51ではユーザ端末の表示装置に会員登録案内の表示をする。図10及び図11にサービス提供サイトにユーザが登録する時にユーザの端末の表示装置に表示される画面とその遷移が示されている。会員登録案内の画面は図10の画面61に示されているような個人情報保護ポリシーや会員規約等が表示される。ユーザがこれに同意すると画面62に遷移する。図8のステップS52でこのサービスに入会するために必要な情報を取得する。この時、図10の画面62で指示される氏名、郵便番号、住所、電話番号、メールアドレス、性別、生年月日、等をユーザが入力して登録のボタンを押すと、画面63が表示され、登録情報が正しければユーザは〇Kを押す。

[0025]

次いでステップS53でサービス提供サイトは、統合会員管理センタ7に対して個人情報の登録の依頼をする。するとステップS54で統合会員管理センタ7から、その個人情報が登録済みの場合でも新規の登録の場合でも、その個人情報に含まれるユーザIDとパスワードを取得する。そしてステップS55でユーザにそのユーザIDとパスワードを通知する。この時、図11の画面64が表示される。

[0026]

図9はサービス提供サイトによるサービス提供時、即ち、会員識別時の処理の流れを説明するフローチャートである。図において、ステップS71でユーザIDとパスワードをユーザから取得する。ステップS72でそのユーザIDとパスワードをサービス提供サイトのデータベース8又は9に紹介する。ステップS73で紹介結果が正常でない場合、即ち、サービス提供サイトに備えられたデータベース8又は9にそのユーザIDとパスワードが存在しなければ、ステップS74にてエラーメッセージを表示してステップS71に戻る。データベース8又は9内の情報と入力されたユーザID及びパスワードが一致すればステップS75にてサービス提供が可能と判定される。

[0027]

図12は統合会員管理センタ7における検索ロジックを説明するフローチャートである。図において、ステップS81にて、登録依頼されたユーザの氏名と一致するレコードをデータベース10から検索する。ステップS82にて、一致レコード数が0より大であればステップS83にて氏名の一致した統合会員管理センタ7から、住所の一致するものを選ぶ。この時の一致条件は住所の全文字列でなく、都道府県名から区市名、町村名までを対象とする。次いでステップS84にて一致レコード数が1より大であれば、ステップS85にて住所表現の微妙な差による不一致を目視で検査し、ステップS86で一致レコードがあれば該当ユーザのサービス資格に新サービスを追加する。ステップS84の判断で一致レコード数が1より大でない場合は、一致したレコード数は1であるから、この場合もステップS87にて該当ユーザのサービス資格に新サービスを追加する。ステ

ップS82の判断で一致レコード数が0より大ではない場合は、一致レコードが存在しなかったので、ステップS88にて該当ユーザのユーザID及びパスワードを新規に作成し、データベース10に追加する、ステップS87又はステップS88の次にステップS89にて、該当ユーザのユーザIDとパスワードをサービス提供サイトを介してユーザに通知する。

[0028]

【発明の効果】

以上の説明から明らかなように、本発明によれば、1つのユーザIDで多数のサービス適用サイトからのサービスを受けることができるようにしたので、ユーザによるユーザIDとパスワードの管理が簡単化され、且つ、サービス提供サイトにおける会員管理に伴うコストの削減が可能になる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の一実施例によるネットワーク構成と各サービス提供サイトのデータベースとの関連を示すシステム構成図である。

【図2】

図1に示したデータベース8~10に蓄積される会員情報の一例を説明する図である。

【図3】

会員登録案内表示手段の表示内容を示す図である。

【図4】

本発明の実施例による統合会員管理の仕組み(その1)を説明するブロック図である。

【図5】

本発明の実施例による統合会員管理の仕組み(その2)を説明するブロック図である。

【図6】

図4及び図5に示した仕組みによるユーザと、サービスAのサービス提供サイト5と、サービスBのサービス提供サイト6と、統合会員管理センタ7との制御

の流れ(その1)を示す図である。

【図7】

図6に続く制御の流れ(その2)を示す図である。

【図8】

サービス提供サイトにおける会員登録時の処理の流れを説明するフローチャートである。

【図9】

サービス提供サイトによるサービス提供時、即ち、会員識別時の処理の流れを 説明するフローチャートである。

【図10】

サービス提供サイトにユーザが登録する時にユーザの端末の表示装置に表示される画面とその遷移(その1)を示す図である。

【図11】

図10に続く画面とその遷移(その2)を示す図である。

【図12】

統合会員管理センタ7における検索ロジックを説明するフローチャートである

【符号の説明】

1~3…ユーザ端末

5、6…サービス提供サイト

7…統合会員管理センタ

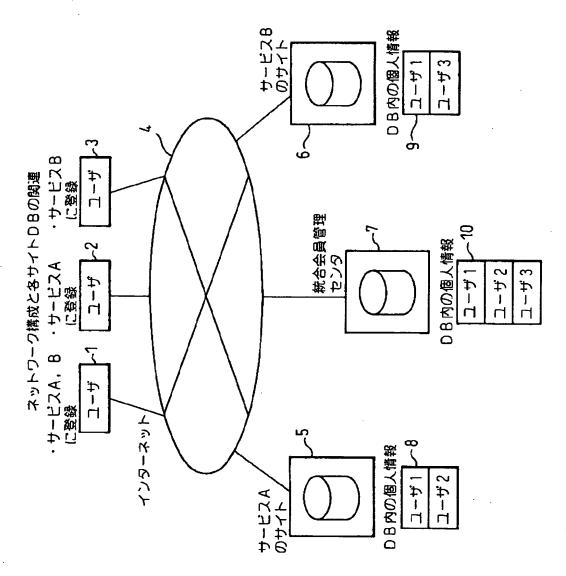
8~10…データベース

【書類名】

図面

【図1】

図 1



【図2】

各DBレコード項目 の関連サービスA 78	統合会員管理センタ 10	4-EZB _9	図
J-ザ10	コーザID	01.4-E	2
バスワード	パスワード	//スワード	
氏名	氏名	氏名	
由液型	住所	住所	
生年月日	電話番号	多要理學	
メールアドレス	メールアドレス	メールアドレス	
	山液型	職業	
	生年月日		
	職業		
	受けられるサービス	·	

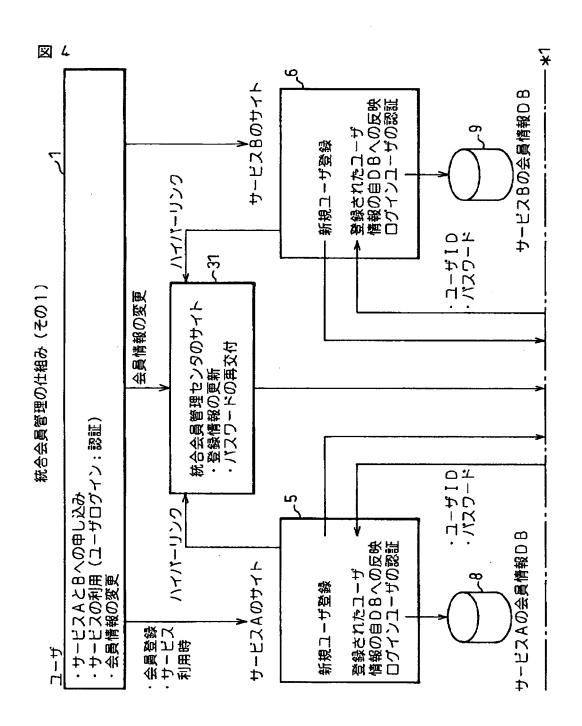
【図3】

図3

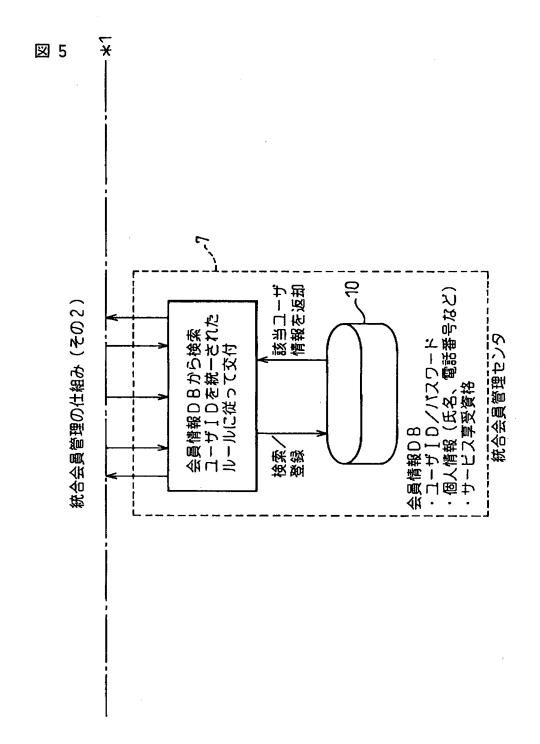
会員登録案内表示手段の表示内容

ユーザID
パスワード
氏名
住所
電話番号
メールアドレス
血液型
生年月日
職業
受けられるサービス

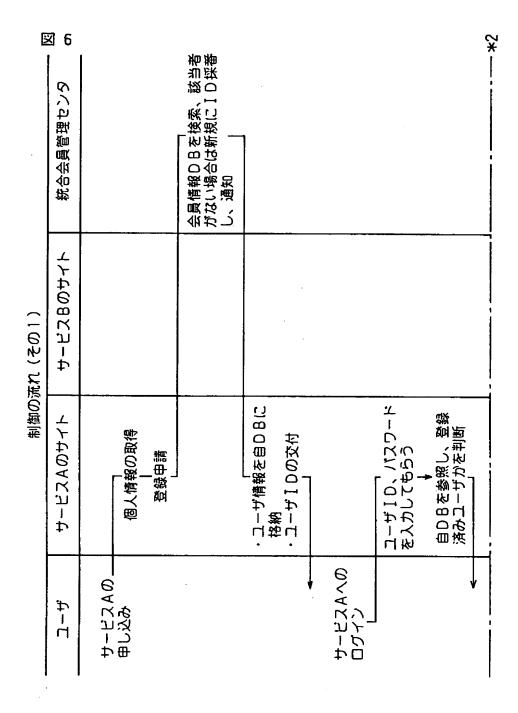
【図4】



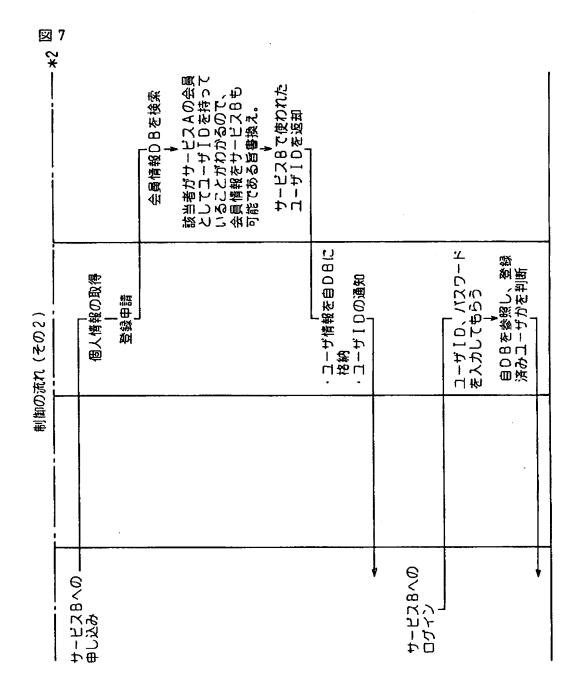
【図5】



【図6】

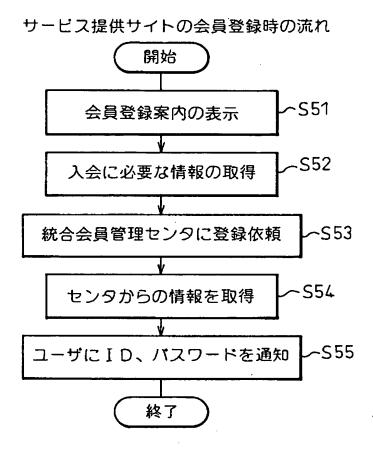


【図7】



【図8】

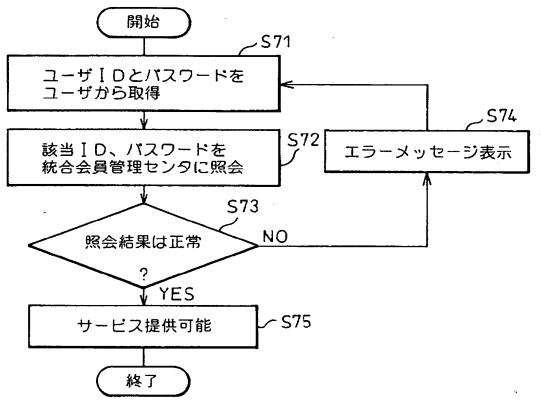
図 8



【図9】

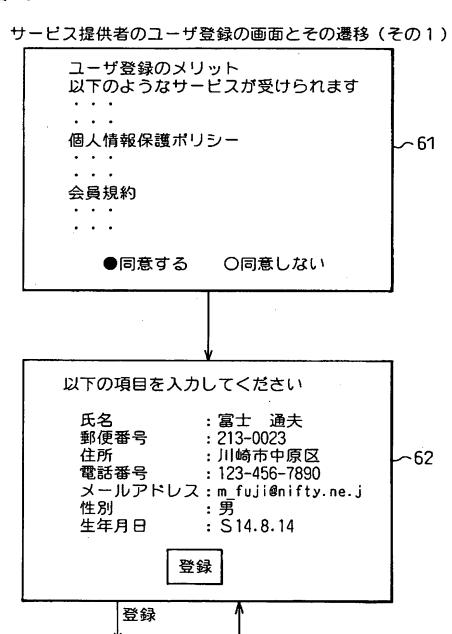
図 9

サービス提供サイトのサービス提供時 (会員識別時)の流れ



【図10】

図10

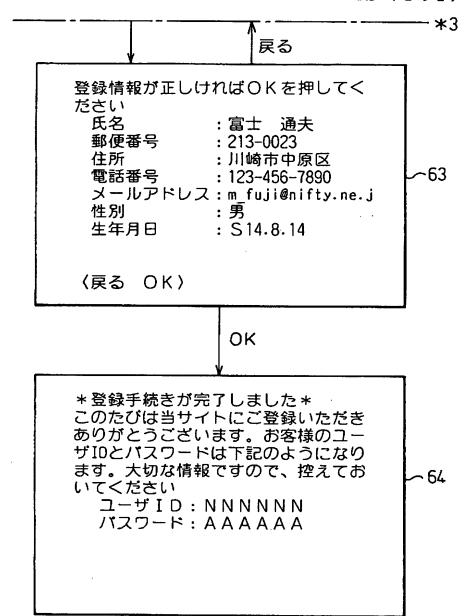


*3

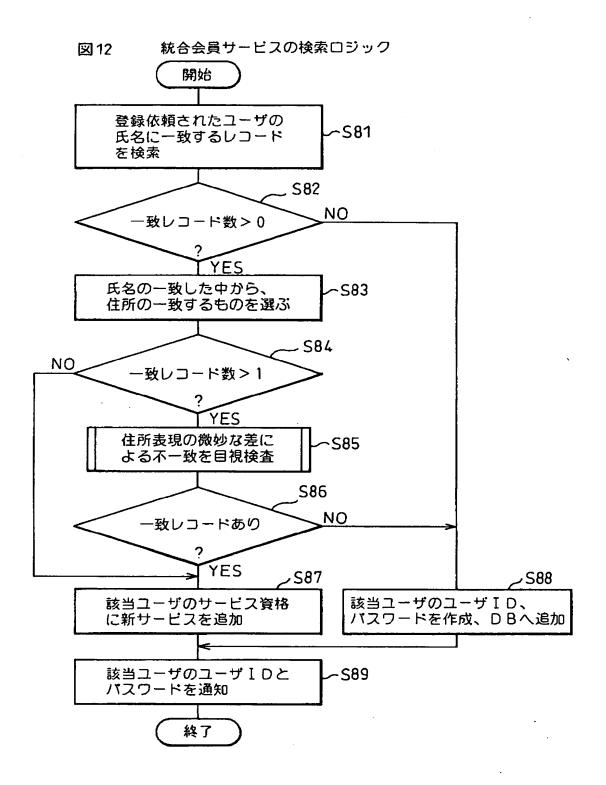
【図11】

図 11

サービス提供者のユーザ登録の画面とその遷移(その2)



【図12】



【書類名】

要約書

【要約】

【課題】 ユーザによるユーザ I Dとパスワードの管理を簡単化し、且つ、サービス提供サイトにおける会員管理に伴うコストの削減を可能にする会員管理システム及び統合会員管理センタを提供する。

【解決手段】 ユーザがサービス提供サイトの1つに会員情報を登録を申し込むと、申し込まれたサービス提供サイトが備えるデータベースに会員情報の少なくとも一部を登録するとともに、統合会員管理センタが備えるデータベースに会員情報が登録されていない場合には統合会員管理センタが備えるデータベースにも会員情報を登録するようにする。

【選択図】 図1



出願人履歴情報

識別番号

[000005223]

1. 変更年月日

1996年 3月26日

[変更理由]

住所変更

住 所

神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号

氏 名

富士通株式会社

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

•	
□ BLACK BORDERS	
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES	•
☐ FADED TEXT OR DRAWING	
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING	
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES	
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS	
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS	
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT	
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY	÷
☐ OTHER:	

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.